

12 月 13 日 : 買いが集まり反発

ベトナム株は反発、大型株に買いが集まり指数を押し上げた。

ホーチミン取引所の VN 指数は 1.49% 高の 1,047.45 ポイントで取引を終えた。

流動性は減少、出来高は 1 億株ほどで売買代金にして 13.2 兆ドンであった。

258 銘柄が上昇したのに対して、160 銘柄は下落した。

月曜日の下落から反発することになった。現在、指数は 1,030-1,060 ポイントを根固めしている。キャッシュフローが流入し、上抜けするまでこの辺りで推移するだろうと BIDV 証券は予想した。

大型株が相場を牽引、VN30 指数採用銘柄の 24 銘柄が上昇した。

VN30 指数は 1.83% 高の 1,056.43 ポイントで取引を終えた。

大きく上昇したのは、ビンホームズ (VHM)、ベティンバンク (CTG)、ホアファットグループ (HPG)、ファットダット不動産 (PDR)、SSI 証券 (SSI)、サコムバンク (STB) などであった。

銀行株には買いが集まり、殆ど全ての銘柄が上昇した。

証券株は引けにかけて買いが集まり上昇、指数の上昇に大きく貢献した。

昨日落落していたエネルギー関連も反発した。ペトロリメックス (PLX)、ペトロベトナムテクニカルサービス (PVS) などが上昇した。

ハノイ取引所の HNX 指数も 1.45% 高の 213.59 ポイントで取引を終えた。

出来高は 9,550 万株で売買代金は 1.4 兆ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。